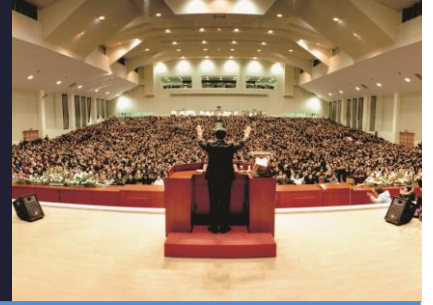


恵みと真理のニュース



2019年08月の三次 恵みと真理教会

韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net



【証】

いつも私と共におられ常に助けて くださり良い道に導いてくださる 神様を賛美します

私はチュンナンのある山村で3男2女の中で末子で生まれました。もともと体が弱かった母が私を産んで体が痛かったので乳をたくさん飲めなくて病弱だったそうです。母はある時、死の直前になるまで大変な事があって巫女を呼んで祭祀をしても治らなかつたので一度教会に行ってみようとしてイエス様を信じるようになったとしました。その時、神様の恵みで病気が癒された後、今まで“神様！感謝します。”としながら熱情的に神様に礼拝しいつも祈りながら生きています。私の家で母が先にイエス様を信じて信仰生活をはじめました。村で丘を越えると教会がありました。寒い冬に姉が教会に行けないように靴を隠したにもかかわらず素足で教会に行ってきたという話を聞いてひどいと舌を巻いたそうです。今も篤実な信仰で主のことに献身しています。

私が小学生頃、家族がソウルに引っ越しをした後、家計が大変で学校で弁当も持っていけない日も多かったです。そんな状況でも母はいつも神様に感謝祈りを捧げました。たまに寝て起きたら母が祈りをする姿をよく見ました。母をついて私も教会に通うようになり、青年の頃は就職のため切に祈る中で聖霊に満たされ神様の助けによって大企業に就職しました。

輸出を管理する部署で勤務しましたが、業務が多すぎて月末になると抱えられないほど大変でした。健康に気をつかわない熱心に働いて能力は認定されましたが、原因がわからない痛みでつらかったです。いろんな病院と漢方病院を探しても薬を飲んで効果もなかったです。休んだら治る病気だと聞いて会社を辞めました。その後、付き合った旦那と結婚してスワンで新婚生活をはじめました。

旦那が大企業に通い、どんなことでも誠実で生活は余裕がありました。どんな教会に通うかと祈りをする中で恵みと真理教会の首区域長と区域長が伝道して彼らについて礼拝に参席した後、恵みと真理教会の聖徒になりました。体は弱かったですが、神様の恵みで1男1女を産んで育てながら熱心に主を仕えました。首区域長が助けてくださり導いてくださいました。子供が中学生の時、神様が年を取ってから息子をくださいました。旦那は出張が多くて子供たちは学院に行

って遅い時間は一人にいる時が多かったからうつ病にかかりそうな時期でした。年を取って子供を産んでどうやって子供を育てるのかと周りから心配しましたが、私は神様の特別なプレゼントだと思ひ子供を産みました。この息子によって家はいつも笑い花が咲き健康もよくなりました。息子をおんぶしておむつのカバンを持って教会に行き来するたびに聖徒達も久しぶりに子供のなき声が聞こえるから良いと言われました。その頃、大きくなって広い家に引っ越しもして首区域長の職分も受けました。子供たちが幼くて職分を担えるか心配でしたが神様が下さった職分なので能力も下さると思ひ従順しました。

末子が7歳になる年にその前から少しずつ腰が痛かったのですが、もっとひどくなって漢方病院に行っても治療を受けられなかった。なかなか治らなかつたので大きい病院に行きMRI検査を受けました。医師からヘルニアがあるだけで大きい問題ではないと言われ、背中の上のほうで再び撮影してみようと言いました。再び検査した結果、脊椎の7、8番の脊手の中に血管の瘤が大きくなってほぼ塞ぐ直前でした。ちょっと遅れたら下半身麻痺になりかねて手術も難しそうだったので急いで手術をしなければならぬとしました。

すると末子が思い出して涙が出ました。来年になると学校に入って母の手が一番必要な時期ですが、健康して息子を育てるよう手術が出来るようにお祈りしました。熱心に主の事をしようと思ひながら神様に求めました。牧師と教区伝道士、そして、最大の教会の多くの方々にも祈りを頼みました。母には話さないようにしましたが、母の切ない祈りが必要だったので話しました。すると、母は驚くようなことを隠さず神様が必ず手術がよく出来るように導いてくださると勇気を与えてくださいました。

知り合いの人から助けられて脊椎専門病院で予定した日より早く手術を受けました。手術の前に悪性になる確率がとても高くて手術後には車椅子に乗れるかもしれないと言われました。神経を切ってから手術をするから後遺症があるはずだとしました。それで、私はもって神様を仰ぎました。“恐れることはない、わたしはあなたと共にいる神。たじろぐな、わたしはあなたの神。勢いを与えてあなたを助け、わたしの救いの右の手であなたを支える。”(イザヤ書41:10)この御言葉を強く抱んで黙想しながら手術を受けました。

7～8時間かかると予想した手術が旦那に聞いたら10時間くらいかかったとしました。血管種を取り出す時に地が流れ出したので止血しながら手術をしたため、

苦労したとしました。しかし、神様が祈ったとおり手術が良く出来たとしました。悪性もなくて、また、手術の後に数回も放射線の治療を受けなければならぬとしましたが一度も受けませんでした。手術を受けた後、初めは左の腰とおしりと足がとても酷くしびれて感覚もなかったですが神様の恵みで早く回復されて10日ぶりに助けを受けて退院しました。1年後に再びMRI検査を受けたが、医者先生が病院にまた来る必要がないと言われました。

手術と全てがよくなった特別な患者だと手帳に書いておきながら言われました。また、歩けるのが感謝でした。病院を出てから“神様！私を再び歩けるように導いてくださって感謝します。本当に感謝します。”神様の恵みに感謝を捧げました。

腰にMRIを撮影した時、卵巣に大きい瘤があるようだと産婦人科に行き見なさいと言われたので行って検診を受けました。卵巣に9cm瘤があると言いました。そんなに大きい瘤があったのに何の異常も感じませんでした。私がとてもやせた体型ですが、少しおなかが出たのでただ“私も年を取ったからこんなにおなかが出るのだろう。”しました。3ヶ月あと、卵巣を除去する手術を受けました。感謝することは水瘤だったので神様に感謝しました。以前から聖歌隊で神様に賛美を捧げたい心があって環境の扉を開いてくださいと祈りました。神様はわたしの祈りに答えてくださって機会を開いてくださって主日礼拝、水曜礼拝、金曜礼拝の聖歌隊で神様に賛美を捧げて栄光を捧げています。嬉しくて感謝します。また、区域長のセミナーで区域長賞が伝道賞を受けるのを見ながらうらやましくて私も伝道賞を受けたかったので祈りましたが願ひも成し遂げられませんでした。

不信者を見ると哀れんで祈ったら神様が伝道を熱心にする方と一緒に伝道して、伝道賞を受けました。初めて伝道賞を受けたその時の感激を忘れません。たまに怠ける時がありますが、私を再び歩けるように治療して下さった神様の恵みと愛を考えて気を取り直して熱心に伝道します。まもなく区域長20年勤続賞も受けて、娘が我が教会の長老の息子である真実な青年と結婚してきれいな愛する孫を産みました。恵み上に恵みを下さる神様に感謝を捧げます。旦那も主日礼拝を熱心に行っていてわたしの心が嬉しいです。旦那と二人の息子ももっと礼拝中心、教会中心の生活をしながら神様に用いられるように願ひ祈ります。私と共にいつも私を助けて導いてくださる神様に賛美と栄光を捧げます。神様、愛します。ハレルヤ！



【信仰コラム】

逆説的な真理

“...だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるであろう”(マタイによる福音書 23:11、12)

聖書には逆説的な真理があります。常識的には矛盾のようですが、適用すると真理に現れる御言葉です。これは私達に成功と幸福を抱かせる教訓です。逆説的な真理七つを調べてみましょう。

第一は、貧しいことで誠な富を得る逆説的な真理です。イエス様が“こころの貧しい人たちは、さいわいである、天国は彼らのものである”と言われました。心の貧しい者は自分には義がないことを知って全的にイエスキリストの贖いによる義に頼ります。常に神様の助けに頼って求め、神聖な知識と恵みを渴望します。なので心の貧しい人は永遠な天国に入るだけではなくこの世で生きる間にその心霊は誠な富を享受します。

第二は、弱いことで強くなる逆説的な真理です。神様は自ら強いと扱う者を使われません。自分の弱さを知る者は神様の能力を求め、頼ることで強い者に勝ちます。使徒パウロは肉体的刺の問題で苦心してお祈りする時にその教訓を悟りました。

第三は、負けると勝つようになる逆説的な真理です。20年ぶりに帰郷の道に上ったヤコブがヤボクの川に至り、夜中神様の使者を握って組打ちしながら祝福してくださいよう求めました。神様の使者がもものつがい

を打ってヤコブのものつがい外れたにも関わらず、祝福してくれるよう懇請したら神様の使者が“あなたはもはや名をヤコブと言わず、イスラエルと言いなさい。あなたが神と人との力を争って勝ったからです”としました。神様の使者が手を挙げて打つことで徹底に敗北されたその時に、神様がヤコブを‘イスラエル’になるようしてくださいました。神様と共に行き勝つ者にさせてくださいました。

第四は、低くなると高くなる逆説的な真理です。イエス様が“そこで、あなたがたのうちいちばん偉い者は、仕える人でなければならない。だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるであろう”と言われました。イエス様は弟子達との晩餐の場でお立ちになり、たらいに水を入れて弟子達の足を洗われた後に“...わたしがあなたがたにたとおりに、あなたがたもするように、わたしは手本を示したのだ”と言われました。低くなって仕える者を神様が高くしてくださいます。

第五は、死ぬと命を得る逆説的な真理です。十字架での死の前にイエス様が弟子達に“だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい”と言われました。私達各自が持つべき十字架は自分を否認する十字架です。神様の御言葉に逆らう理論、主張、我執、欲望に従って行おうとする肉親に属した自我を釘つけるべきだという意味です。このような自我を十字

架に釘づくことによる死に比例して、聖霊による生命力が彼の心霊に注がれるようになります。

第六は、あげると豊かになる逆説的な真理です。自然は私達に教訓を与えます。あげて再び受ける水の循環を通じて地球上に生命体が生きようになり、多様な穀物を生産して汚くなったことを浄化します。適切に分けて施すことがより豊饒になる秘訣です。聖徒達が十分の一の献金と各種の献金を捧げることは神聖な義務であるが、一方には神様が言約なされた御言葉が実際に叶えられることを体験する道でもあります。イエス様が“与えよ。そうすれば、自分にも与えられるであろう。人々はおし入れ、ゆすり入れ、あふれ出るまでに量をよくして、あなたがたのふところに入れてくれるであろう”と言われました。

第七は、できなくなることでできる逆説的な真理です。神様がモーセを40歳の時に使われずに、一介の羊飼いになって80歳になった時にそのようにごく重い大任を任された理由は簡単です。“私は私の力と知恵で何事でもできる。”という人を神様は使われません。“わたしを強くして下さるかたによって、何事でもすることができるようになる時に神様が使われます。皆さんは、このような逆説的な真理を全て適用して実践することで、その結果を体験するよう祝福します。『チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中』

苦難を克服する公開された秘訣



恵みと真理教会 チョヨンモク 牧師

今日は苦難を克服する公開された秘訣について説明します。苦難という単語は苦しみや困難と説明されるが、患難、迫害、失敗、トラブルなどを包括する用語だと言えます。人が一生に直面している苦難の種類は無数にあります。苦難のない人生を生きていく人はいないとしても間違った言葉ではありません。しかし、一部の人は、苦難を乗り越えたので苦難がかえって祝福になり、一部の人は、苦難によって、より大きな災いを招いたりします。聖徒たちは苦難を克服することができる根拠があります。私たちが愛している神がおられること、神が全能の手で私たちを助けてくださるということです。神が言約したのは「**恐れてはならない、わたしはあなたと共にいる。驚いてはならない、わたしはあなたの神である。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手をもって、あなたをささえる**」(イザヤ書 41:10)しました。この約束の言葉にしっかり立てば苦難に対処する方法がたくさんあります。これは聖徒ならすべてを知っている秘訣です。しかし、私たちは留意すべきを、知っているその秘訣を積極的に適用して実践することです。

第一は、祈ることです

第一に、苦難の中でも祈れば心を治めることができます。恐怖を破って心配を治めます。落胆することを拒否して絶望しません。

ユダをアビヤ王が統治する時、イスラエルの国と大規模の戦争が起りました。イスラエルのヤロブアム王は、80万軍隊の兵力を活用して、40万、ユダ軍を包囲する作戦を張った。ユダは数的に劣勢であるうえに包囲になったから、ややもする絶滅の危機に置かれました。ユダ軍は苦境に当たって神を恐れる人らしく行動しました。祭司たちがラッパを吹く40万ユダ軍が渾然一体となって叫んで、神の助けを求めました。神が祈りを聞き、ヤロブアム王とイスラエルの軍隊を打ってユダの前から逃げてしまいました。ユダ軍は困ったときにすぐ叫んで祈ったので恐怖を克服しただけでなく、神の助けによって勝利しました。

第二に、祈る人は、神の声が聞こえます。慰め
の声を聞いて励ましの声を聞きながら、指示される音声を聞きます。

エジプトから出たイスラエルの民が紅海の前に至ってもう進めることができなくなりました。神が雲の柱を送り、導きするので、これに基づいて行わしたところ、紅海の前に着きました。ただ進行を停止して天幕を張りしかありませんでした。するとすぐエジプト王が心を変わりして、イスラエルの子らをつかむしようと軍隊を率いて追撃しました。パロウの軍隊を見たイスラエルは恐怖にとらわれて右往左往しました。

彼らは絶望感を感じて不平を叫びました。このように、モーセは神に祈り始めました。すると、神が指示される言葉が彼に臨みました。「**主はモーセに言われた、「あなたは、なぜわたしにむかって叫ぶのか。イスラエルの人々に語って彼らを進み行かせなさい。あなたはつえを上げ、手を海の上にさし伸べてそれを分け、イスラエルの人々に海の中のかわいた地を行かせなさい。」**」(出エジプト記 14:15、16)モーセは苦境にいたとき、神に叫び求めによって、神が指示される言葉を受けるようになったのです。苦難を克服する秘訣は、祈りです。祈ると心に安定を得て、神様が与えられる慰めと励ましのメッセージを聞くことができます。問題の解決の方法について教えることができます。奇跡的な助けを体験することができます。

第二には、賛美することです。

困った時に賛美で克服して奇跡を体験した鮮やかな物語が聖書にあります。その中でヨシャパテの聖歌隊、パウロとシルワノの賛美歌についての記事が非常に劇的です。ユダの王ヨシャパテは、連合軍の侵攻を受けて困ったとき聖歌隊を組織して、軍隊の前で、「**主に感謝せよ その慈悲なさが永遠である**」と賛美していくようにしました。すると神が不思議なことを行われので、連合軍の互いが戦って滅ぼしました。ユダの民は戦わず勝利を得た数々の戦利品を獲得しました。パウロとシルワノはピリピで福音を伝えるので不当な裁判を受けむちをたくさん打って深い監獄に閉じ込められました。夜がふけた時、パウロとシルワノが祈り、神を賛美しました。その時突然大きな地震があつて獄が動いて門がすぐにも開かれ、すべての囚人のつながったものが解けました。このことによって、使徒パウロが看守とその家にあるすべての人に福音を伝えるようになりました。看守とその家族が皆洗礼を受けました。その翌日、パウロは監獄から出ました。苦難の中で賛美すれば恐れが消え心配が退いていきます。喜びと平安が臨むようになれ、神の助けによって奇跡的な解決を体験するようになります。

第三には、神の言葉を読んで黙想し、口で話すことです。

神の御言葉を黙想すると言葉が心と思いを支配して正しい判断と選択をするように導いてくれます。苦難の中、神の言葉を声を出して読んだり、聖書の一節を暗唱すると、驚くべきことが起こります。イザヤ 55 章に「**天から雨が降り、雪が落ちてまた帰らず、地を潤して物を生えさせ、芽を出させて、種まく者に種を与え、食べる者にかてを与える。このように、わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない。わたしの喜ぶところのことをなし、わたしが命じ送った事を果す**」(イザヤ書 55:10,11)としました。ヘブル人への手紙 4章 12節に「**というのは、神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と靈魂と、關節と骨とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる**」としました。苦難の中に聖書を読んで黙想し暗唱すれば、その言葉の生命力と力が私たちの心と肉体にはっきり作用します。

そして慰めを与え、平安を与えます。大胆を与え治療を与え状況を変化させます。

第四は、信仰が深い人と会話することです。

イスラエルの王たちは、困難なことに会えば、預言者を見つけました。預言者と会話の中でアドバイスを聞くためです。モアブの国がイスラエルを裏切ったゆえにヨラム王がユダの王ヨシャパテと一緒にモアブを攻めていこうと提案しました。ヨシャパテはこれに同意しました。彼らモアブを征伐しに行きエドム王も同行することにしました。行軍していた七日目に水を求めずに困っていました。そのヨシャパテが二人の王を連れて預言者エリシャを訪ねて行って尋ねました。するとエリシャが神の言葉を受けて、それらを教えてくれました。ヨシャパテ王は預言者の言葉の通りしたところ、多くの水を得てモアブを打って勝利を得ました。苦境に直面すると信仰が深い方の会話をするのです。そうすれば、聖書の御言葉にふさわしく慰めにして励ましてアドバイスしてくれるでしょう。

第五は、ありがたいことと願いし所望することを文字で書くことです。

感謝したこと、願うのを書くのは漠然と思っているよりも、感謝する理由をはるかに多く見つけることとなります。また、希望して所望することを書き留めてみるのも有益です。願いと望みを書いていくとビジョンがますます具体化されます。神は感謝する人を見つけます、ビジョンを持っている人を見つけられます。詩篇 50 篇 23 節には「**感謝のいけにえをささげる者はわたしをあがめる。自分のおこないを慎む者にはわたしは神の救を示す**」しました。箴言 29 章 18 節には「**預言がなければ民はわがままにふるまう、しかし律法を守る者はさいわいである**」(箴言 29:18)し、詩篇 81 編には「**わたしはエジプトの国から、あなたをつれ出したあなたの神、主である。あなたの口を広くあけよ、わたしはそれを満たそう**」(詩篇 81:10)しました。神は私たちの願いに答え、わたしたちの必要を満たしていただき喜ばれます。ありがたい理由を探して書く、神への願いと希望とビジョンを文字で書きなさい。これは苦難を克服する方法の一つです。

人が一生の間に経験する苦難の中、非常に緊急で切迫した状況とはそれほど多くありません。通常の苦境に立たされても、人々は、その苦境を拡大解釈して、過度に恐れたり心配されます。そうすれば、悪循環を行います。聖徒たちは苦難を克服することができる根拠があります。私たちが愛している神がおられることと、神が全能の手で私たちを助けてくださるということです。その根拠のゆえ苦難に対処する方法をまとめてみました。第一は、祈ることです。第二には、賛美することです。第三には、聖書を読んで黙想し暗唱することです。第四は、信仰の深い人と会話することです。第五は、ありがたいことと希望するものを文字で書くことです。聖徒の皆さんは、このような秘訣の通り行いして苦難を十分に克服し、神の栄光を帰するのをお願いします。